「輝く未来は自分でつくろう!」 ~10 年後の未来のために今できること~

9月26日(木)に5年・6年児童を対象に、一般社団法人グッジョブおきなわプロジェクト 代表 喜屋武裕江(ひろえ)さんによるキャリア形成にむけた講話が行われました。講話の内容は下記の通りです。

「将来どんな大人になりたいか。現代では「働くこと」を悩んでいる若者が多く、沖縄県はニート率が高い。県内でもうるま市・沖縄市・宜野湾市は最もニートが多いとされている。なぜ、働くのか。生活のため、楽しみのため、家族のため・・・。いろいろな理由で働くが、働くには、試験や面接を突破しないといけない。そのためには、①学ぶ力②信頼される力が必要となってくる。「なりたい自分」「ありたい自分」を常にイメージして、今日までどんな足跡を残すことができたのか、これからどんなことができるようになればいいのかを考えていくことが大切」などなど・・・

多くの子が真剣に話を聞くことができました。6 年生の神谷桜妃さんは、「自分の好きなもの、大切なものが『輝く未来』のために必要だと知り、私

は色んなものが思いつきました。また、働くことは他の人のためにもなるし、自分のためにもなると思いました。」野邊俊哉さんは、「未来のために、自分の人生のために、これからが本番だと思いました。今やらないと絶対後悔してしまうので、長所は磨き、短所は無理しない程度で埋めたいと思いました。」等と、どの子もしっかり自分を振り返っていました。家庭でも「夢実現」に向けて話し合ってみるのもいいですね。

学校だより

嘉数小門を関わり・育成

第12号 (R6.10.2)

嘉数小学校校長金城美奈子



きらり輝く嘉数っ子

校内童話お話大会 学校代表決まる!

9月27日(金)に行われた校内童話お話大会で、夏休みから練習を重ね努力してきた嘉数っ子13名が堂々と発表してくれました。どの発表も素晴らしく、審査は難航しましたが、その中で代表に選ばれたのは、**高学年の部は高橋元気さん、低学年の部は又吉あむさん**です。表現力豊かな2人が、聞く人の心も豊かにしてくれました。おめでとうございます。次は10月9日(水)に行われる市童話お話大会に学校代表で出場します。自信を持って、頑張って下さい!文化教養部の役員の皆様には、会場設営、司会進行など当日の運営にご尽力頂き、ありがとうございました。



<mark>準優勝</mark>中頭地区小学生ソフトバレ ーボール大会



去る8月11日(日)に宜野湾小学校体育館で行われた大会で3年生女子バレー部の皆さんが準優勝に輝きました。

島袋桃花さんは、「交代がいなかったから、疲れたけどみんなで力を合わせてできたからよかった」山木悠喜さんは、「普通のバレーボールと違って、柔らかいので、はじめはやりにくかったけど、徐々にコツをつかんでやりやすくなった。」西平海愛さんは、「緊張した。優勝できなくて悔しかった。」松崎寿々さん(大謝名小)は「優勝できなくて悔しかった。」と様々な感想を述べてくれました。

力を合わせて、仲間と共につかみ取った 賞は、嬉しいですね。報告に来た 4 人とも 終始笑顔でした。おめでとうございます!